

記者発表資料
平成31年2月14日
総務部私学・公益法人課
担当：赤間
電話：022-211-2260

電子メールの誤送信による個人情報の流出について

総務部私学・公益法人課におきまして、電子メールを送信したところ、誤送信による個人情報の流出が判明いたしましたので、お知らせします。

1 概要

平成31年2月14日（木）8時55分に、私学・公益法人課から宮城県保健福祉部疾病・感染症対策室に「私立学校におけるインフルエンザ発生状況（県内私立学校1校分）」を電子メールで報告しようとした際、送信先メールアドレスに、誤って県内専修学校56校分をグループ化したメールアドレスを設定し、送信したもの

このことにより、インフルエンザ発生状況を報告してきた県内私立学校の担当者氏名（1名分）が流出しました。

同日、電子メールを受信した専修学校から連絡があり、事実を確認しました。

なお、送信先のメールアドレスは、表示しない設定（BCC）になっていたため、流出していません。

2 被害の状況

現在まで被害の連絡は受けておりません。

3 対応

事実確認後、直ちにお詫びと誤送信した電子メールの削除をお願いする電子メールを送信しました。

また、インフルエンザ発生状況を報告してきた県内私立学校に対し、電話にて事実の報告とお詫びをいたしました。

4 再発防止策

- （1）庁内における電子メール送信時には庁内イントラネットシステムの電子メール機能を使用すること及び電子メール送信の際は送信先メールアドレスを複数回確認することを徹底します。
- （2）個人情報など保有する情報資産に対する情報セキュリティ対策の理解・実践を職員に対し、改めて徹底します。